

高齢者・障がい者の方の外出をお手伝いする 移送サービス

介護タクシーとして3台の専用車で利用者を病院などへの送迎を行っております。本年度は420件の利用がありました。神戸市のタクシー利用券使用が206枚。障がい者の利便性向上へ役立つことができました。



福祉用具販売及び貸与事業

福祉用具関連として、「福祉用具貸与」「介護予防福祉用具販売」の事業を行っております。



会員募集

NPO法人神戸西助け合いネットワークでは、私たちの活動にご賛同、ご協力頂ける方を募集しております。この私たちの活動をご理解頂き、何卒ご協力頂けますようお願いいたします。

● 会員になるには？

まず、本部事務所(078-795-3786)までご連絡ください。会員申込書を送らせて頂きます。

● 会費

個人会員(賛助年会費) 一口 3,000円

団体会員(賛助年会費) 一口 10,000円

※賛助金は1口以上、何口でもお受け致します。

● 振り込み先

ゆうちょ銀行 振替口座 00960-7-108420

名義：神戸西助け合いネットワーク

特定非営利活動法人
神戸西助け合いネットワーク
理事長 在里 俊一

〒654-0155 神戸市須磨区西落合2丁目1-6

TEL078-795-3786

FAX078-795-4498

http://www.kobe-tasukeai.com/

メール：info@kobe-tasukeai.com

組織体制

理事長 在里 俊一 副理事長 江川 豊
理事 藤井 義隆 吉岡 良成 本岡美智子
辰巳 明久 横山 和代 坂本 修
佐々木 忠弘 浅野 忠 勢田 裕造

監事 武貞 健治
事務局長 藤井 義隆 副事務局長 吉岡 良成
事務職員 萩尾 久江

正会員 38名 賛助会員 20名

神戸西助け合いネットワーク

- ・理事長 在里 俊一
- ・職員 7名・ボランティア 20名

神戸西助け合いネットワーク 南部事務所

- ・責任者 本岡 美智子
- ・職員 7名

介護ステーションたすけあい

- ・管理者およびサービス提供責任者 横山 和代
- ・ヘルパー 20名

作業所たすけあい (就労継続支援B型事業)

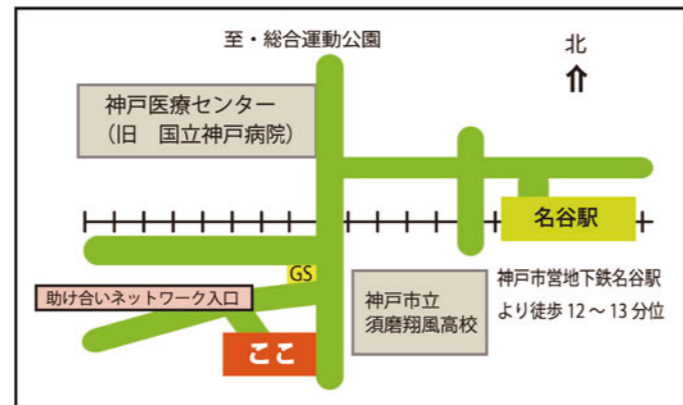
- ・管理者およびサービス提供責任者 勢田 裕造
- ・職員 3名

**できる人が
できるときに
できることを
ボランティアスタッフ募集**

経験・技能を活かしたい方
これから新たな経験を積みたい方
性別・年齢は問いません
活動可能な曜日、時間帯など
お気軽にご相談ください

※有償でのボランティア活動を基本としています。





NPO 法人神戸西助け合いネットワーク

私たちの活動 NEW'S

平成29年度活動報告
第13号
平成30年1月1日
発行人：在里俊一
特定非営利活動法人
神戸西助け合いネットワーク

新年 明けましておめでとうございます

～新たなる年を大いなる希望の元に～

特定非営利活動法人 神戸西助け合いネットワーク 理事長 在里 俊一



日頃、私たちの神戸西助け合いネットワークの活動に、ご支援とご協力頂いている皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。この助け合いネットワークの活動は、阪神・淡路大震災の被災者支援と町の復興を目指し、連合主導でスタートいたしました。あれから、早いもので、もう23年目を迎えることになりました。その私たちが、いま直面している最大の課題は超高齢化社会にどう対応するかです。我々は今日まで地域の高齢者の支援として、照明電球の交換、換気扇の掃除、屋内外の補修、ゴミ出しなどの生活の困りごとを解決する「何でも110番」を震災後の復興住宅支援から始め、特に一人暮らしの皆様へ頼りにされてまいりました。そして、平成15年にNPO法人の設立、18年から太陽光発電と天ぷら油を回収してBDFの製造を始めました。平成23年には「介護ステーションたすけあい」を、27年から障害者就労継続支援B型を始めました。更に30年度からは神戸市の地域拠点型一般介護予防事業にも取り組み、健康で元気に長生きできる地域づくりを目指してまいります。このように私たちは地域の課題に全力で取り組んできましたが、現状は我々の予想を遥かに超えるものでした。それは私たちの活動拠点である須磨ニュータウンの高齢化率32%超という厳しい現実です。私たちはこれから迎える超高齢化社会問題に真摯に取り組み、成果を上げるための人材確保と組織強化を図らねばなりません。まずは今までの関係の深い地域の自治会や管理組合などで活動しておられる「ふれあいのまちづくり協議会」との連携、働く仲間の組織で我が組織の生みの親である「連合兵庫」や「退職者連合」との連携強化、なお、その他の個人及び各種団体との一層の連携強化で地域社会の課題に取り組むため、私たちネットワークの活動にご協力をお願いいたします。

活動の成果

須磨ニュータウンを拠点として、地域の方々のさまざまな暮らしのサポートを続けてきましたところ、平成29年度で満22年の活動歴となりました。これもひとえに皆さまのご支援の賜と感謝いたしております。さて、当法人は現在、「何でも110番」をメイン事業として、他にリサイクル事業・地球環境事業(太陽光発電・てんぷら油・発砲スチロール回収)を行っております「神戸西助け合いネットワーク本部」、介護保険による訪問介護等の介護ステーション事業の「介護ステーションたすけあい」、福祉用具の販売・貸与事業の「福祉用具」、障がい者の作業所の「作業所たすけあい」、神戸市より委託を受けて運営を行っております「リサイクル工房あづま」の5事業部で行っております。1月にはホームページの全面リニューアルを行い、SNS等も活用して広報活動に努めた結果、問い合わせ件数の増加に繋がりました。

新しくなったホームページ
<http://www.kobe-tasukeai.com/>

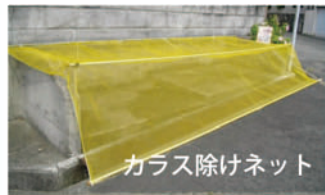


平成 29 年度の主な活動

非営利活動に係る事業

地域の方々の生活を応援する「何でも 110 番」

「110 番」事業の内訳は「剪定・草刈」「家財の引取」「引っ越し」「障子・網戸の張替え」「その他」です。「その他」は「電球の交換」「水道のパッキンの取替」から「ペンキ塗り」「家の補修」などがあります。変わったものとしては「お墓の掃除」「ゴミステーションのカラス除けネット製作」「ゴミステーション製作」「ウッドデッキ設置」「防犯カメラ設置」等がありました。



カラス除けネット



お墓掃除



ゴミステーション



ウッドデッキ設置

「110 番」の 29 年末までの依頼件数は 407 件です。その内の多いのは「剪定・草刈り」で 140 件です。「草刈・剪定」は個人宅もありますが、団地等の自治会からの依頼が多数あります。次に多いのは「家財の引取処分」で 74 件です。高齢者の方々が施設に入ったり、子供と同居するために引越されたりします。そのため、その家の中の一式の処分(家具の処分からクーラーの取り外し等)となります。県住・市住に防犯カメラ設置工事お住まいの場合は返還の最終確認立合までさせて頂いております。この様に、地域の方々のちょっとした困りごとにも対応し、評価を頂いております。



防犯カメラ設置工事



汚れたキッチン



綺麗にクリーニング

就労継続支援 B 型事業 作業所たすけあい



障害者就労継続支援 B 型<作業所たすけあい>の利用者は 8 名(男性 4 名、女性 4 名)。午前 10 時、ラジオ体操から一日が始まります。

睡眠、食事、入浴、体調などの健康チェックの後は各自のプログラムに取り組んでいきます。書き取り、計算などの基礎学習。パソコンによるワード、エクセルの練習。併設のショップのためのリサイクル品の手入れ、オリジナル商品(アクリルたわし、手編み座布団、プレスレット等)の製作の他に、今年度から請負作業としてダイレクトメール便の配達、100 円ショップ商品の袋入れなどの作業が始まりました。請負作業には、納期の厳守、品質のレベル保持が要求されます。作業に向かうメンバーは少し緊張し、いつも以上に慎重に、且つ丁寧に心をかけています。厳しい配慮を要するだけに、やり終えた時の達成感、充実感はひとしおのようです。併設されているリサイクルショップでは、従来の日用品、台所用品に加えて、衣類の販売を始めました。「店の前を通りかかると入ってしまうわ」と来店される常連さんやオリジナルの手編み座布団を注文されるお客さんなど確実に馴染みの方が増えてきています。同時に、近隣の方からの家の不用品の寄贈も増え、ショップの売りに貢献させてもらっています。設立当初の目標の一つ、<地域に根ざした作業所>の実現に一步づつではありますが、近づいていると実感しています。

定員 20 名の作業所、現在、利用者 8 名。まずは、10 名を目標に利用者募集中です。



介護ステーションたすけあい

神戸市垂水区名谷町向井畑において「介護ステーションたすけあい」として介護事業を行っております。内容は「訪問介護」「介護予防訪問介護」「居宅介護」「重度訪問介護」「移動支援」「同行援護」で神戸市垂水区・須磨区を中心に利用者は 35 名で 20 名のヘルパーが支援を行っております。



地球環境支援事業

【太陽光発電・天ぷら油回収・発泡スチロール回収】

構内に設置した太陽光発電システムは 1 年間で 107,328kw/h に達しており 5197kw/h(124,728 円)を売電しました。構内の電気使用量の 3 分の 1 を賄っております。



使用済み天ぷら油の回収は各地の食堂や団地に回収箱を設置しておりますので、定期的に回収を行っております。その総量は年間で 4703 ㍓になります。この使用済み天ぷら油は精製してバイオディーゼル燃料として再利用できます。本部では構内に精製機を導入してバイオディーゼル燃料を作り上げており、出来上がった燃料は当法人の 2tトラックにて使用しております。

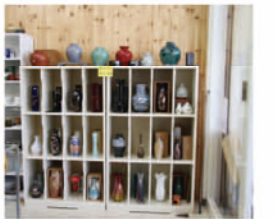
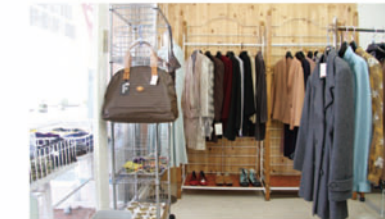


発泡スチロールの再生のためにインゴット化する減容機は平成 25 年に導入して 5 年が経ちます。その間の発泡スチロール再生ブロック総出荷量は 46.8 トンとなり、CO2 削減効果は 61.3 トンとなります。



リサイクル事業

リサイクルショップは本部と障がい者の作業所と併設した所の 2 カ所があります。リサイクル品としては、家電製品(冷蔵庫・洗濯機など)・食器・植木鉢・家具・衣類などがあり、さらに大型商品としてはプレハブ倉庫などもあります。要望に応じて運搬・組み立て作業も行っております。本部の 12 月末までの取扱い件数は 164 件ありました。自転車のリサイクル販売は 18 台です。



自治会等への支援活動

自治会やマンションも住民の方々の高齢化が進み、団地内の草刈り・水まき・ゴミステーションの掃除など住民同士で行っていたのができなくなり、45 団体の自治会などより依頼を受けております。自治会やマンション単位での「餅つき大会」・こけり祭り(須磨区のイベント)・夏祭りなどは、当方で用具の貸し出しや人員の応援を行っております。



「妙法寺川さくらまつり」平成 29 年 4 月 8 日(土曜)

